

目次

- P1. 「新年のご挨拶」
順天堂医院 院長 新井 一
「がん治療センタースタッフのご紹介」
がん治療センター長 鶴丸 昌彦
- P2. 「肝臓がんのお話」
消化器内科 教授 渡辺 純夫
- P3. 取材ノート「大腸がん」
大腸・肛門外科 教授 坂本 一博
・院内がん登録 2007 報告 第 2 回
- P4. 「旬の食材」栄養部 波多江 千恵
・質問コーナー
・編集後記

新年のご挨拶



順天堂医院
院長
新井 一

新年明けましておめでとうございます。
ごさいます。

順天堂医院では「がん治療センター」を中心に、専門分野の医師だけではなく看護師、薬剤師、医学物理士、放射線技師、栄養士、臨床心理士などが協力して、患者さんに対して「全人的がん医療」を実践しています。当センターでは電話相談、がん相談外来、コメディカル相談、五大がん相談外来、がん茶論、緩和ケア外来、外来化学療法など、がんに対する総合的な取り組みが行われています。治療ばかりでなく日常生活や社会生活を送るにあたっての疑問・不安などについても、お気軽に何でもご相談いただきたいと思います。

がん治療センタースタッフのご紹介



これまで私どもは、チーム医療をキーワードに、患者さんご家族を支援するプログラムを用意し、皆様のよりよい生活のためのお手伝いをさせていただいております。本年もスタッフ全員一丸となって努力して行きますので、どうぞよろしくお願いいたします。

がん治療センター
センター長 鶴丸 昌彦

「肝臓がんのお話」

消化器内科 教授 渡辺 純夫



肝臓がんの原因

現在、本邦では年間に三万二〜三千人が肝臓がんで亡くなっています。その多くは（八十%位）B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスが原因です。アルコール性の肝硬変からの発癌も十%程度あります。最近では、メタボリック症候群に伴う脂肪肝からの発癌も注目されてきています。

肝臓がんの予防と治療

肝臓の病気は、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変と言うように何十年の時間経過を経て発癌に結びつくわけです。肝臓がんにならないためには、肝炎ウイルスに感染しない、アルコールは適正飲酒にとどめる、脂肪肝の原因となる肥満は避けることが大切です。また、不幸にして既に肝臓に持病のある人は、現在の状況が進行しないように正確な診断のもとに治療を続けることが

必要です。ウイルス性肝炎に対する治療は、急速に進歩しており、インターフェロンや抗ウイルス剤の投与で完治する病気になってきました。また、仮に肝臓がんできても悲観することはありません。肝臓がんに対する治療も大きな進展を見せています。外科的手術、ラジオ波治療、エタノール治療、動脈塞栓術などの方法を組み合わせ、テーラーメイドの治療が可能です。大きく予後を改善しています。早期発見、早期治療が一番ですので、主治医と相談しつつ適切な治療を受けることが大切です。



肝がんのCT像。矢印が肝がんの部分を示す。

がん治療センターからのお知らせ

・第五回市民公開講座

場所：順天堂大学

有山記念館三階講堂

日時：六月五日（土）

午後二時〜四時

・がん茶論

患者さんやご家族と医療者が自由に語り、話し合う場です。（定員は三十名）

場所：三号館二階がん治療センター

時間：午後一時三十分〜三時三十分

*二月 六日・二十日

*三月 六日

*四月 三日・十七日

*五月 二十二日

・ミニレクチャー

患者さん向けのレクチャーです。

場所：三号館二階がん治療センター

時間：午前十時〜十一時三十分

*二月二十七日（土）

エイボンビューティーセンター

光江 弘恵

*三月二十七日（土）

アロマセラピストによる

レクチャーを検討中

取材ノート 「大腸がん」

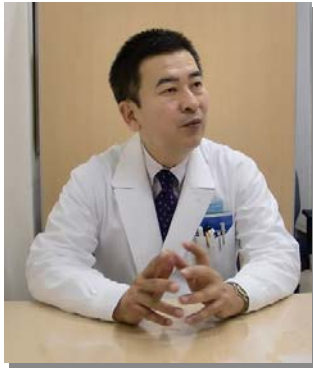
大腸・肛門外科 教授 坂本一博

今回は日本における五大がんの一つである大腸がんについて、大腸・肛門外科の坂本一博教授からお話を伺いました。

がん治療センター担当者（以下がん治）：大腸がん検診について教えてください。
坂本：大腸がんの検診は、一次検診の便潜血検査と二次検診の注腸検査、内視鏡検査の二段階になっております。一次検査で陽性の方が二次検査を受けることとなります。検診は四〇歳以上の方を対象に、年一回の検診が推奨されています。
がん治：大腸がんの自覚症状にはどういったものがありますか？
坂本：便に血が混じったり、

便の通過障害による腹痛や便秘などの症状が現れたりします。こういった症状が気になったら、大腸肛門外科の外来を受診し、ご相談ください。

がん治：大腸がんの死亡率は他のがんに比べて低いのはなぜですか？



坂本：大腸がんの検診で行われる便潜血検査の普及や、内視鏡検査技術・診断の進歩により、早期で見つかる

ケースが増えたことが挙げられます。大腸がんは、早期に発見し、きちんとした治療を受ければ治癒する可能性が高く、比較的たちの良いがんと言えます。

がん治：どうもありがとうございます。ございました。

（担当：富宇賀・小澤）

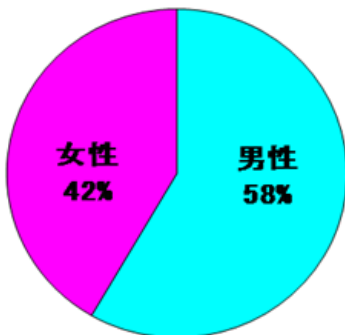
坂本一博（さかもと かずひろ）

昭和五十九年順天堂大学医学部卒業。平成二十一年より、現職

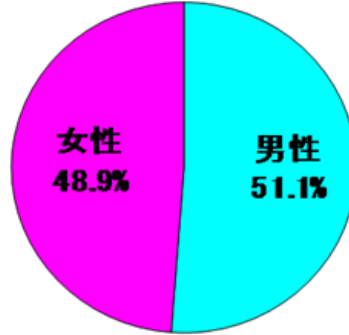
院内がん登録 2007 報告 — 第 2 回 —

2007 年に順天堂医院を受診された未治療のがん患者さんは、2,907 名でしたが、男性、女性の割合はどうだったでしょうか。がんは一般に男性に多い疾患と言われていますが、全国的には 2002 年の統計では男女比はほぼ 3 : 2 でした。当院では 2007 年の統計ではほぼ 1 : 1 の割合でした。これは女性の乳がんの患者さんが多かったためと思われます。

全国（2002年症例）



当院（2007年症例）





旬の食材



栄養部

波多江 千恵

冬に旬を迎える食材には、魚介類では牡蠣や鰯、魚偏に雪と書く「たら」など、野菜では大根や白菜、ネギ、ほうれん草などがあります。昔から「冬の野菜は甘くておいしい」と言われます。冬の野菜は夏場の2～3倍の糖度があり、最近では「雪中野菜」としても人気。これは植物が雪の中で寒さに負けて凍るのを防ごうと糖類やビタミンなどを増やして身を守るからだと言われています。今回は冬に旬を迎え、栄養価も高い魚介類と野菜を紹介します。寒い夜には冬野菜たっぷりの鍋なんていかがでしょうか？

カキ…「海のミルク」と言われるほどの栄養価の高さが特徴。鉄や銅、亜鉛などを含みます。

ビタミンCと一緒に摂ると鉄分の吸収が良くなります。

鱈… 高タンパク・低脂肪で淡泊な身は胃腸を温め、

血行をよくし、冷え症や風邪予防にも効果があります。



白菜…ビタミンC、カルシウムなどの栄養素が、特に芯の部分に豊富に含まれています。

葉がしっかりと巻いている、ずっしりとしたものを選びましょう。

ほうれん草…鉄分は牛レバーに匹敵するほど。β-カロチンは抗酸化作用があり、ビタミン、ミネラルをバランス良く含んでいるため風邪の予防にも最適です。

質問コーナー

10月24日に開催した「第4回がん治療センター市民公開講座」参加者アンケートより

Q：放射線治療を一度したのですが、局所内に再発した場合も放射線治療はできますか？

A：放射線治療は病気の周辺の正常な臓器や組織が耐えられるぎりぎりの量の放射線を照射しています。医療では安全を重視しますので、時間が経過しても一度目の治療で受けた正常な臓器や組織のダメージは残っていると考えます。したがって、もう一度同じ場所を治療すると正常な組織や臓器が放射線に耐えられる限界を越えてしまい、重い副作用がでる可能性が出てきます。このため、同一の部位では放射線治療を2回行うことは原則としていたしません。1回目の放射線治療の線量が少ない場合などで2回目の治療が行えることもあります。

(回答者：放射線科 教授 笹井 啓資)



編集後記

二〇一〇年が始まりました。皆様は新しい年を迎え、何を願いましたか？私は昨年通りで代わり映えのない願い事ではあります。家族の笑顔と健康です。まだ社会人になりたての頃はハングリー精神旺盛かつ、今以上に身の程知らずの人間で、二十四時間戦わずして生きて残れないと意地張って生きていました。当時は、帰宅して家族の寝顔を見ていると、その癒し効果が高すぎることに罪の意識を感じることもさえありました。しかし、人間変われば変わるもので、今では家族の笑顔こそが私の原動力になっています。最近では、ハングリーパワーよりもハッピーパワーの方が強いのではないかと思っています。

編集担当・小澤

発行元：順天堂医院 がん治療センター
住所：東京都文京区本郷三、一、三
電話番号&ファクシミリ：
〇三、五八〇二、八一九六
Eメール：cancer@juntendo.ac.jp
ホームページ：
<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/cancer/index.html>